

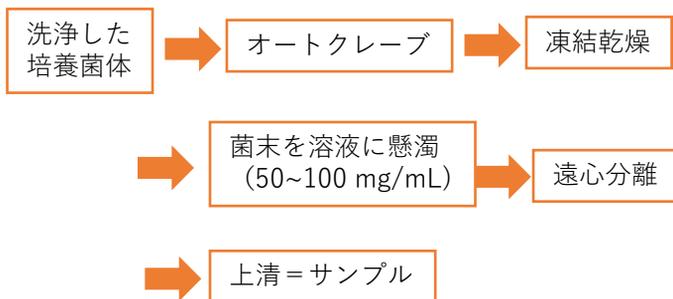
乳酸菌H61株の外用利用

— 細胞試験でメラニン産生抑制・毛乳頭細胞賦活作用を確認 —

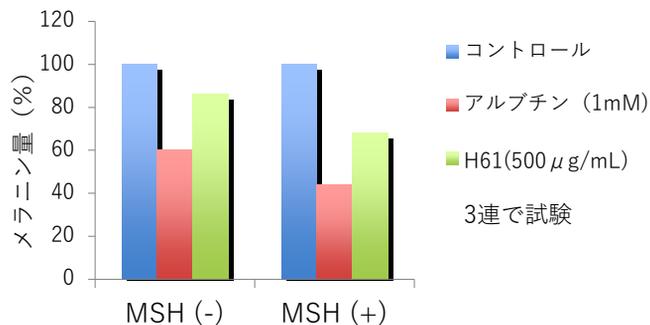
成果の特徴

- ・ 培養細胞を用いた試験で、乳酸菌H61株の菌体抽出物にはメラニンの産生を抑制、毛乳頭細胞を賦活する作用があることがわかりました。
- ・ この菌体抽出物は細胞を用いた皮膚刺激性試験、目刺激性試験より、炎症を起こさないことを確認しました。

成果の内容

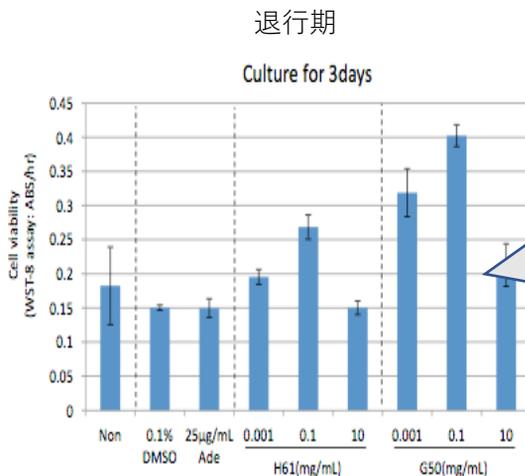
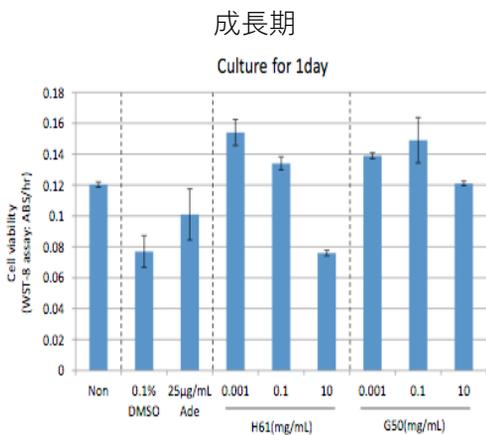


菌体抽出物の調製法



MSH：メラニン産生刺激ホルモン アルブチン：陽性対照

B16マウスメラノーマ細胞におけるメラニン産生に及ぼすH61株菌体抽出物の添加効果



機能的乳酸菌G50株にも賦活効果あり。H61株とG50株を混合すると、成長期、退行期を通じて効果が期待できる

Ade (アデノシン) /DMSO :
陽性対照
3連で試験

乳酸菌菌体抽出物の毛乳頭細胞賦活効果

想定される用途・連携希望先

- ・ 乳酸菌H61株を利用した化粧品などの開発に繋がります。
- ・ 本成果についてヒトでの検証を共同で行う企業との連携を希望します。

参考

特許第5783648号、特許第5958983号

代表研究者：木元 広実
所 属：食品研究部門
食品健康機能研究領域



農研機構